

## 常任理事会だより

### 山川智之

本稿では、前号で報告後 2019 年 3 月 22 日、4 月 19 日、5 月 18 日、6 月 21 日に開催された計 4 回の常任理事会の内容のうち主なものをお伝えするとともに、日本透析医会の主な活動についてご報告します。

#### 1. 通常総会の開催および役員交代、役職の変更について

5 月 19 日、日本透析医会通常総会が開催されました。その内容と主な決定事項は本号に掲載のとおりです。今年も研修セミナーと同時開催とさせていただきましたが、多数のご出席をいただきありがとうございました。

今年、役員が 2 年の任期満了になりました。それに伴い、東仲宣先生、伊藤孝史先生、小林真也先生、酒井謙先生、依藤良一先生が理事に加わりました。また、秋葉隆先生、西岡正登先生が退任となりました。長らく医会の運営にご尽力いただきありがとうございました。

なお、秋澤忠男会長以下執行役員は、昨年と同じ構成となります。

#### 2. 2020 年診療報酬改定への対応について

2020 年の診療報酬改定は、2018 年と同様、財源がきわめて限られる中でかなり厳しい改定となることが予想されます。前回の改定のような、透析が狙い撃ちされるような動きは目立っておりませんが、油断できる状況ではありません。また、近々腎不全に対する経口増血剤（HIF-PH 阻害薬）の上市が予定されており、この薬剤の保険上の取り扱いによっては、透析施設経営に大きな影響を与える可能性もあります。これらの状況も踏まえ、6 月 21 日には、厚生労働省保険局医療課、健康局がん・疾病対策課、医政局を会長以下役員で訪問してまいりました。今後も日本透析医学会など関係各団体との連携を図りながら、透析医療全体の質を維持すべきという観点で、様々な形で努力していく所存です。

#### 3. 第 24 回透析保険審査委員懇談会について

日本透析医学会学術集会の期間中の 6 月 28 日に、横浜におきまして、全国の透析関連の保険審査委員、支部長の先生などにご出席いただき、第 24 回透析保険審査委員懇談会が開催され、長時間にわたり活発な議論が行われました。例年お忙しいところご出席いただいた先生方には御礼申し

上げます。詳細につきましては、12月発刊予定の日本透析医会雑誌34巻3号でご報告の予定です。

#### 4. 第20回災害時情報ネットワーク会議について

日本透析医学会学術集会開催期間中の6月28日に、横浜におきまして、第20回災害時情報ネットワーク会議を開催しました。特別講演は2題、東京女子医科大学の花房規男先生に昨年設立された東京都透析医会の活動について、西崎内科医院の藤本孝義氏に平成30年7月豪雨における対応についてご講演いただきました。また、各地域の災害対策関係者に多数出席いただき、今年も活発な議論が行われました。ご多忙中参加していただきました先生方には厚く御礼申し上げます。会議の内容については、12月発刊予定の日本透析医会雑誌34巻3号でご報告させていただきます。

#### 5. 日本透析医会研修セミナーについて

2019年5月19日(日)に日本透析医会総会と同時開催で、東京・御茶ノ水のソラシティカンファレンスセンターにて、「透析医療における Safety Management」をテーマに、研修セミナー「透析医療における Current Topics 2019 (東京開催)」を開催しました。多数のご参加ありがとうございます。

2019年11月3日(日)には、「透析医療における Current Topics 2019 (熊本開催)——透析医療は…此処まで来て…何を抱えて…何処を目指すのか」をホテル日航熊本で開催します。多数のご参加お待ちしております。

2020年の春の研修セミナーは、総会と同時開催で2020年5月17日(日)、東京での開催予定です。詳細につきましては、本誌および医会HPにてご案内させていただきますのでよろしく申し上げます。

